

【2019年 JaH シンポジウム：発表者募集のお知らせ】

2019年3月1日（金）～3月3日（日）にデュースブルク・エッセン大学にて「ウェルフェア・リングイスティックス-人間形成を目指す日本語教育とは-」というテーマで第25回ドイツ語圏大学日本語教育研究会シンポジウムを開催します。講師にはヴェネツィア大学のパトリック・ハインリッヒ氏とハンガリーのカーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学の若井誠二氏をお迎えする予定です。

「ウェルフェア・リングイスティックス」とは対象となる言語社会の人々の豊かさや人間形成に資することを目標とした研究分野です。このような分野を意識せずとも同じ目標に向けて切磋琢磨している方も多数いらっしゃると思います。このような方の発表を3～4組（個人発表もしくは共同発表）以下のとおり募集いたしますので、一人でも多くの方のご応募をお待ちしています。

【募集要項】

I. 募集内容：シンポジウムテーマに関連する内容で、未発表のもの

II. 発表言語：日本語 または ドイツ語

III. 締切日：2018年8月22日（水）

IV. 発表時間：発表：20分、質疑応答10分

V. 応募資格：原則として会員

非会員の方は会のホームページ（<http://www.japanisch-an-hochschulen.de/j-aufnahmeantrag.php>）を参照の上、入会手続きをお願いします。共同発表の場合、筆頭発表者は会員に限ります。

VI. 応募手続き：氏名（会員・非会員）、所属、タイトル、ならびに発表要旨（日本語は400字程度、ドイツ語は200語程度）をPDFで添付の上、メールで応募送付先（安藤）アドレス: yuka.ando@uni-due.de

VII. 採否連絡：9月7日（金）までにメールにて通知

デュースブルク・シンポジウム実行委員
安藤・杉田・高井